

事務事業名	農業廃棄物適正処理推進事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
政策名	総合計画 02	資源循環型社会の構築	所属部門	経済部	農林課	農畜産係(グループ)	
施策名	04	廃棄物の抑制と適切な処理	課長名	谷保 義明	担当者名	山本 久未 (内 415)	
基本事業名	41141	ごみの減量化と処理体制の整備	予算科目	会計 1	款 5	項 3	目 1
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		全体計画の投入量を記入 ↳ (開始年度 H10 年度 ~) ↳ (年度 ~ 年度)				

事業概要 農業用廃プラスチックの適正処理を推進するため町協議会でこれらの一斉回収、適正処理を実施するとともに、処理料に対して助成金を支払うことにより、適正処理を推進する。	全体計画 (単位:千円)	特定財源	一般財源	その他	事業費計(A)	正規職員従事人数	人件費計(B)	トータルコスト(A)+(B)

1 現状把握の部 (DO)		(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
16年度実績 農業用廃プラスチックの適正処理のための協議会開催と、一斉回収・処理と助成金の支払い	⇒	ア	回収量	t	
17年度計画 平成16年度と同様	⇒	イ			
ウ					
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 農業用廃プラスチック	⇒	ア	回収量	t	
イ					
ウ					
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 農業用廃プラスチックの適正処理	⇒	ア	適正処理量	t	
イ					
ウ					
結果(どんな結果に結び付けるのか) 環境と調和した農業の健全な発展	⇒	ア	苦情件数	件	
イ					
ウ					

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円							
	特定財源	千円	3,744	3,664	2,879	3,678			
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計(A)	千円	3,744	3,664	2,879	3,678	0	0	0
	人件費	千円							
正規職員従事人数	人	4	4	4	3				
人件費計(B)	千円	0	0	818	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,744	3,664	3,697	3,678	0	0	0	
活動指標	ア	t	561	563	479	567			
イ									
ウ									
対象指標	ア	t	561	563	479	567			
イ									
ウ									
成果指標	ア	t	561	563	479	567			
イ									
ウ									
上位成果指標	ア	件							
イ									
ウ									

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか?
この事務事業を開始したきっかけは何か? 農業用廃プラスチックの適正処理を推進し、もって環境保全型農業の一助とするため。	対象者は変化なし。 廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、世論は年々厳しくなっている。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 現在、回収後は埋立処理を主体としているが、今後、リサイクル処理移行の検討をするよう意見が出されている。 また、現在回収していない長いもネットの取扱も検討を求められている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価						
目的妥当性評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷ 一斉回収により適正処理の意識付けにつながるため。				
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷ 農畜部におけるごみの適正処理の意識は低いのが現状であり、事業内容の適時見直しを行いながら、施策の一貫として当面続けることが望ましい。				
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷ 補助対象とする廃プラスチックの種類は、情勢に応じて拡大、縮小の余地がある。				
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷ 現状では成果向上の余地はないと思われる。				
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ 適正処理体制が確立されているとは言い切れない側面があり、現段階での廃止及び休止は、悪影響を及ぼすものと思われる。				
有効性評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由] 類似事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ↷ [理由]				
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】 事業実施前は野焼き等により処理されていたケースもあったが、近年見受けられることが少なくなった。				
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ 処理コストに係る価格交渉は農協が主体となって交渉は十分に行っており、事業費の削減は難しい。				
効率性評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷ 農協と役割分担をしており、これ以上の削減は不可能。				
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷ 概ね3年周期で見直しをかけており、現状では適正と思われる。				

3 改革・改善方向の部(PLAN)																		
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 目的絞込み <input checked="" type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input checked="" type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td>維持低下</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持低下	×	×	
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上			×														
	維持低下	×	×															
(2)改革,改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？ 上記の見直しを行った場合、回収に係る労力が大幅に増えることが予想され、生産者の出役を要請する等の対応が伴う。また、分別を従来よりも徹底して行う必要があり、広報活動等により生産現場での意識改革を行うことが不可欠。 なお、コスト高に伴う予算の増大は、施策としてどのように位置づけていくか十分な検討が必要。																		